

USB

FreeBSD で動かない~、と数日ぼやいていた USBN9602 ですが、
やっと descriptor を取得できました。
とりあえず一つ段階がすすんだことになります。
次は OS 側のデバドラをきちんと書かないといけませんね。
また H8 側のドライバの方もグローバル変数をいくつか使っていたり気に入らないので
もう少し整理したいです。
ふう、でもなんか、少し楽になった感じです。
とりあえず、[ここに](#)情報を追加しました。
ソースも置いてみましたので興味のある方はどうぞです。
しかし、FreeBSD みたいな kernel のソースをいじれる OS は偉大ですね。
もう今回は kernel 中にびしびしデバッグメッセージ吐くようにコード追加しちゃいました。